

アヤカシさん

とみやすよう こ
富安陽子作

の み やまきょう こ
野見山 響子絵

ふくいんかんしょてん
福音館書店

小学四年生のケイと大学生のメイおばさんは、人間の中には見えないアヤカシを見ることができる。アヤカシとは、命のないものに宿る精霊のこと。メイおばさんからは、見えないふりをするように言われるが、鍵の「アヤカシさん」と出会ってからというもの、ケイは、次々に不思議なできごとにまきこまれていく。そんなある日現れた不思議な鞠。それは、メイおばさんの過去につながっていた。人も、ものも、みんなどこかでつながり合っている。何かを伝えようと現れる、アヤカシたちの物語。

